

相互提案型協働事業実施報告書

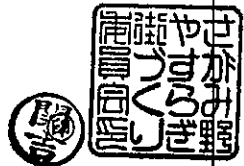
2019 年 4 月 22 日

(宛先) 座間市長

団体 住 所 座間市さがみ野 2-6-9-101 美容室 c a n c a m 内

名 称 さがみ野やすらぎ街づくり委員会

代表者氏名 会長 関吉実治



市 担 当 課 公園緑政課

所 属 長 高橋 一三



次のとおり報告します。

1 事業名	赤い向日葵プロジェクト市道 14 号線東原緑地帯事業
2 事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体提案協働事業 <input type="checkbox"/> 市提案協働事業
3 選考年度	2017 年度選考 (2018 年度実施)
4 報告期間	2018 年 4 月 1 日 から 2019 年 3 月 31 日 まで
5 事業費	577,283 円 (うち座間市支出分 500,000 円)
6 事業概要 (事業内容等を450字以内で御記入ください。) ※詳細な報告は、別紙事業評価シートに御記入ください。	市道 14 号線東原緑地帯に市の花である向日葵を植栽して座間のひまわり祭りをより盛り上げる 1. 規模の小さな場所を利用するので品種の異なる赤い向日葵を植栽 2. 2回のひまわり祭りに合わせて開花時期を2回にする 3. 見学通路を作り見やすくするとともにウッドチップを敷き詰め歩きやすさとロケーションをよくする 4. 保育園児・小学生・中学生との共同事業を企画して市の花のひまわりの普及活動と環境美化を覚えてもらう 5. 米軍厚木基地との連携による国際交流を図る 6. HP・FBなどを積極的に使い市内外にアピール
7 添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 収支決算書 <input checked="" type="checkbox"/> 事業詳細報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 事業記録写真 <input type="checkbox"/> チラシなどの広報資料 <input type="checkbox"/> 作成した冊子などの資料 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()

相互提案型協働事業評価シート

事業名	赤い向日葵プロジェクト市道 14 号線東原緑地帯事業
-----	----------------------------

1 協働事業の成果

協働事業により設定した事業目的が達成できたか、市民ニーズに効率的、効果的に対応できたかなど、事業の成果について評価します。

項目	【団体の自己評価】	【市の自己評価】
事業の達成度	所期の目的は、十分達成できましたか。	
	7月開花は完璧だが8月開花は猛暑の影響をもろに受けて向日葵が赤くならなかったがその過程においての事業はすべて達成した。	事業の目的に沿って相互に協力し、赤い向日葵の周知及び花の街としてアピールできた。
事業成果・効果	事業を実施したことによる成果・効果について、具体的に記入してください。	
	1. 7月の赤い向日葵は完璧の開花 2. 8月開花の向日葵は残念ながら猛暑の影響で赤くならなかった。 3. ウッドチップを敷き詰めた見学路はカメラマンや見学者に好評だった。 4. 各年代との共同作業はすべて計画通りに実施 効果は抜群 5. 米軍との共同作業は定着した 6HP・FBなどは常に更新した	広報さまでのPR等を行うことにより、市への問い合わせも多くなり、協働事業への関心度が高まった。

2 協働事業における取組

事業プロセスにおいて、計画段階から完了まで良好なパートナーシップが発揮されたかについて評価します。

項目	【団体の自己評価】	【市の自己評価】
目的・目標の共有	十分な協議や調整により、事業目的や課題に対する共通の認識を持つことができましたか。	
	今回も十分な協議とはいかなかったがそれぞれの持ち分については共有できたと思う	関係者と打合せ調整を行うことで共通の認識が持てるようになった。

事業の進行管理	進捗状況について情報交換を行うとともに、必要に応じてスケジュール等の見直しを行うことができましたか。	
	スケジュール通りに進行した。猛暑は想定外のためやりようがなかった。	進捗状況について、電話や窓口等にて打合せを繰り返すことでスケジュール管理ができた。
対 等 な 関 係	協働の相手として、対等な立場で協議することができましたか。	
	十分できた。お願いすることが多くご迷惑をかけたかもしれない。	対等な立場で協議できた。
相 互 理 解	相手の立場や組織の特性の違いなどを理解し、互いに補える関係が築けましたか。	
	相手の立場は尊重したと思う。	概ね、理解し協力できた。

3 協働事業における役割分担

役割分担は適正であったか、役割を果たすことができたか、相乗効果を発揮することができたかなどについて評価します。

役割分担の内容	役割分担の内容を具体的に記入してください。	
	(団体の役割) 事業計画 各団体との交渉 植栽の実施 維持管理 HP・FBの更新	(市の役割) ①植栽前の草取り ②広報活動(広報ざまなど市機関紙) ③年1回の耕耘作業

項目	【団体の自己評価】	【市の自己評価】
適正さ	役割分担は適正なものでしたか。	
	適正	適正と思われる。
実施結果	設定した役割分担を果すことができましたか。	
	すべて計画通りに実施。	果たすことができたと思う。
協働による効果	それぞれが単独で実施する以上の成果を上げることができましたか。	
	もちろん 市の協力がなければ到底我々だけでは実施は不可能であり協働事業だからなしえた。	地元の子供たちもプロジェクトに参加する等、地域行事になってきていると思う。

4 今後の具体的な展開

事業の波及効果	今後、実施事業をどのような形で展開していくことが望ましいと思いますか。	
	<p>(団体の考え)</p> <p>赤い向日葵に限らず公園緑政課との協議を進め市道13号線14号線の新規事業をサポートして環境美化を進めていく。</p>	<p>(市の考え)</p> <p>市民協働で、花を植えて感動を与えるようなストリートガーデンを目指し、花の街としてアピールに努める。</p>